

# 鋼製山留

H-50Nタイプ



ジェコス株式会社

# 鋼製山留 H-50Nタイプ

## はじめに

鋼製山留 H-50Nは、近年の土木建築工事の大型化に対応して新しく開発いたしました。

規格取り扱い従来サイズと同様でありながら単体あたりの耐力はH-40 2本に匹敵しますので御利用の際には現場の合理化に役立つものと確信しております。

## H-50Nタイプの特長

### 1 経済的です

使用鋼材が少なくなるので、運送費、架払の費用を軽減できます。

### 2 取り扱いが容易です

従来サイズ品と同じ仕様にしておりますので取り扱いは変わらないうえ混用あるいは組み合わせは自由です。

### 3 工期を短縮できます

大きな断面性能のため、作業能率を倍化することができ、工期短縮を可能にします。

### 4 掘削を合理化します

切梁間隔が広くとれるため、掘削が容易になります。

## H-50Nタイプ



# 断面・耐力共に強化されました

## 従来サイズとの比較

H-50 Nは従来サイズを大型化しましたので、断面性能は2倍以上優れています。  
このため、耐力が要求される現場においてその真価を発揮いたします。  
H-35、H-40タイプのダブル使用は、H-50 Nシングルにて置きかえられます。

## ■断面性能比較表

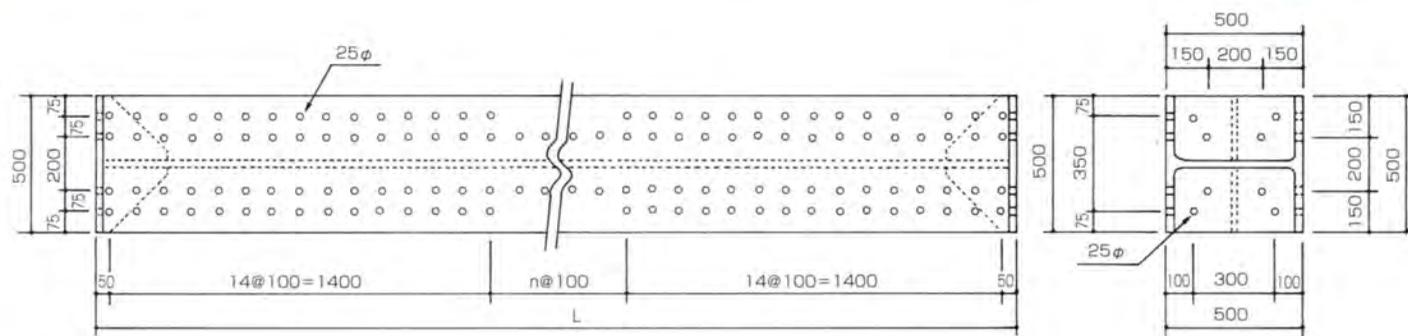
(ボルト穴控除)

呼 称	寸 法	W kg/m	A cm <sup>2</sup>	Zx cm <sup>3</sup>	Ix cm <sup>4</sup>	Ix cm	Iy cm
H-25	250×250× 9×14	80	78.18	710	8,875	10.6	6.04
H-30	300×300×10×15	100	104.80	1,160	17,400	12.9	7.51
H-35	350×350×12×19	150	154.90	2,000	35,000	15.0	8.99
H-40	400×400×13×21	200	197.70	2,950	59,000	17.3	10.10
H-50N	500×500×25×25	300	343.30	5,950	148,000	20.8	12.00

※腹起のジョイント部は切梁支承に近づけること。

# 山留主材

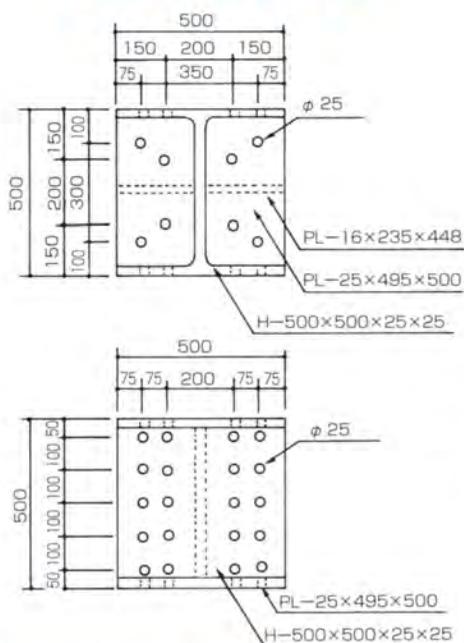
H50N 300<sup>kg/m</sup> (長さ1.00~7.00 ピッチ1.00m)



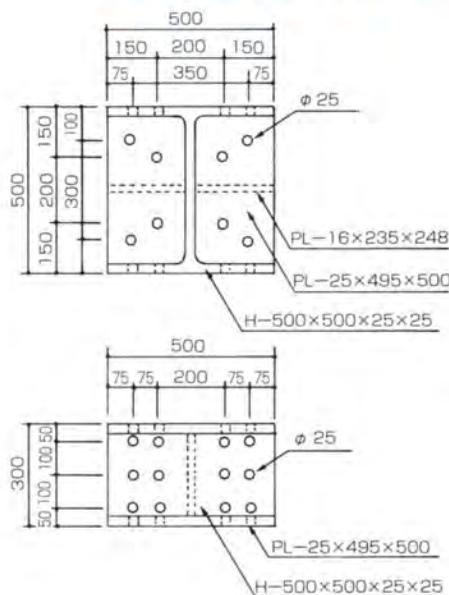
# 山留部品A

## 補助ピース

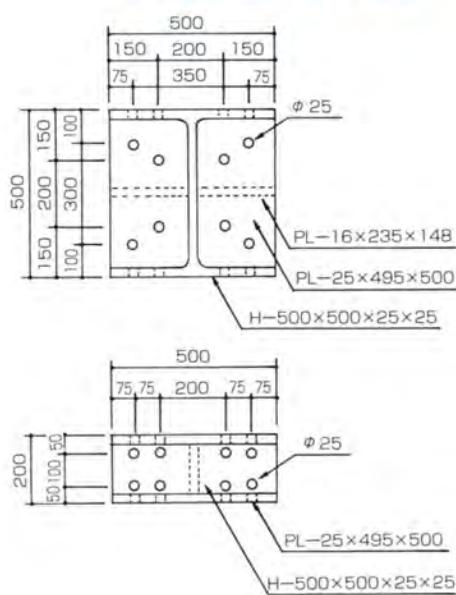
50DP-50N 250<sup>kg</sup>



50DP-30N 180<sup>kg</sup>

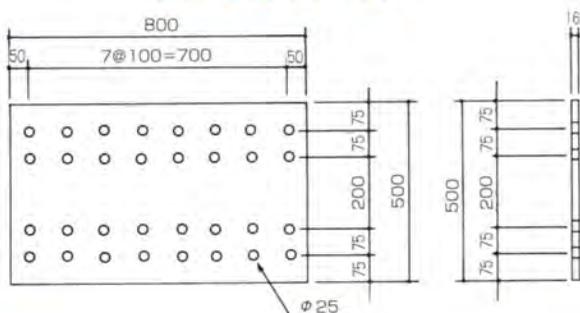


50DP-20N 150<sup>kg</sup>

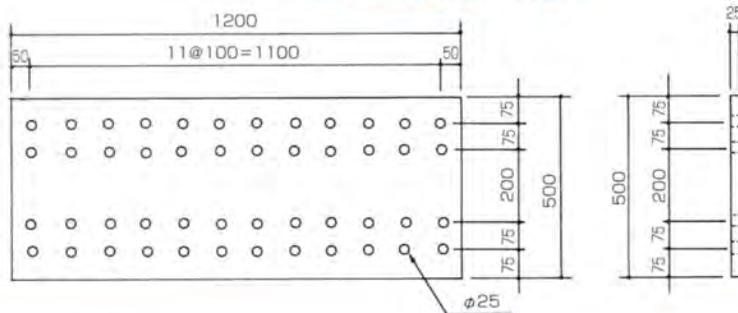


## カバープレート

PL-50AN 50<sup>kg</sup>

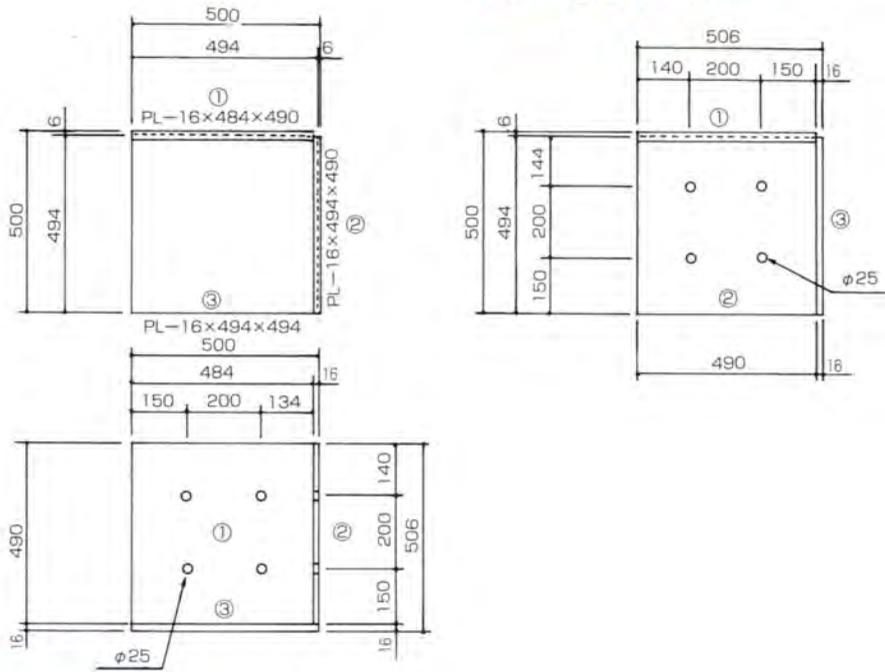


PL-50BN 118<sup>kg</sup>



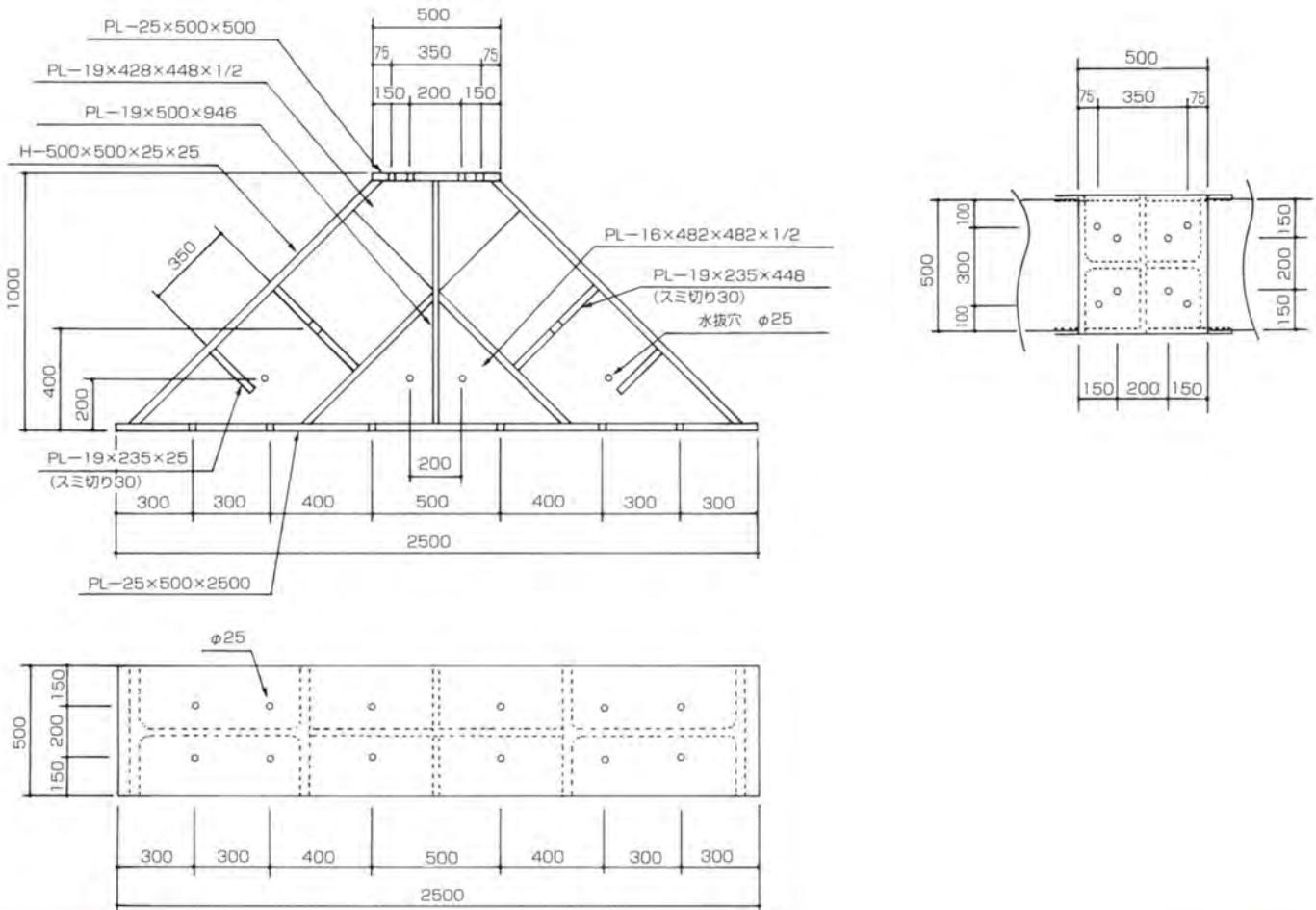
# 自在角度ピース

FAP-50N 91kg



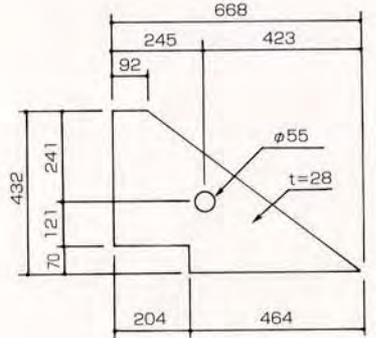
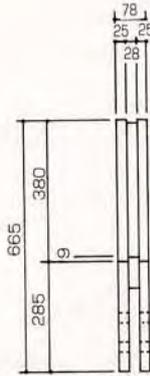
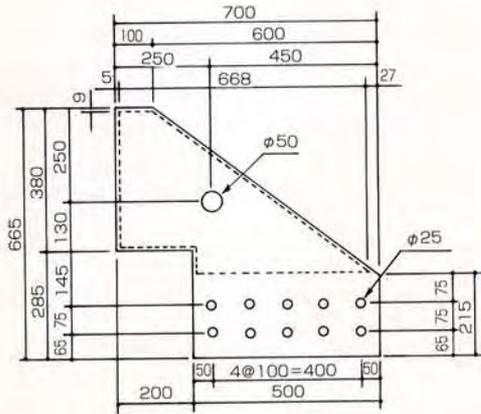
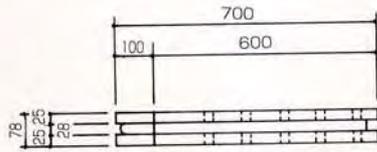
# 火打ピース

BPK-50N 1250kg



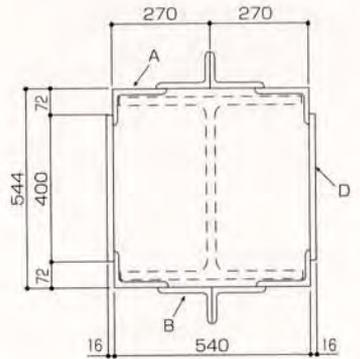
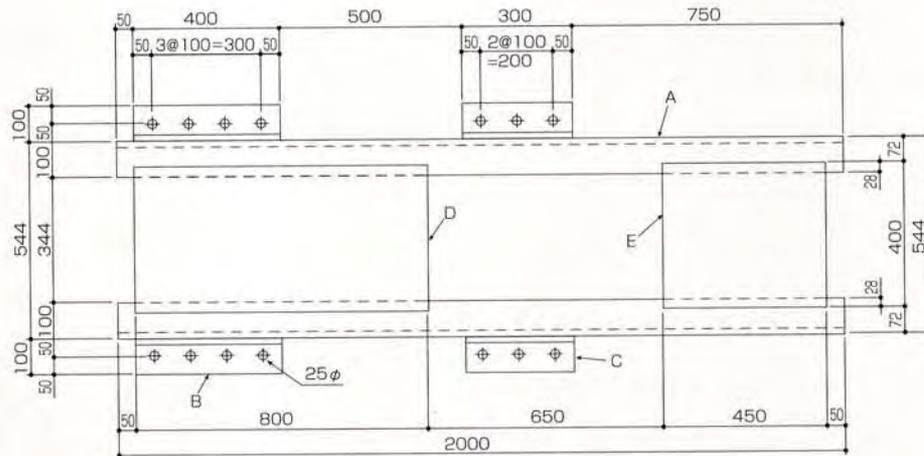
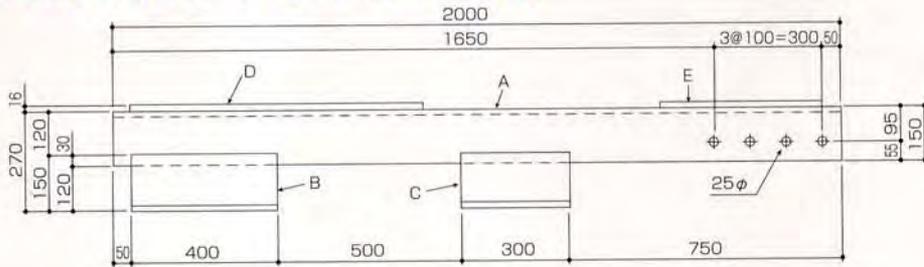
# コーナーピース

CP-50N 145<sup>kg</sup>



# ジャッキボックス

JBOX50N 430<sup>kg</sup> / セット (215<sup>kg</sup> / 枚)

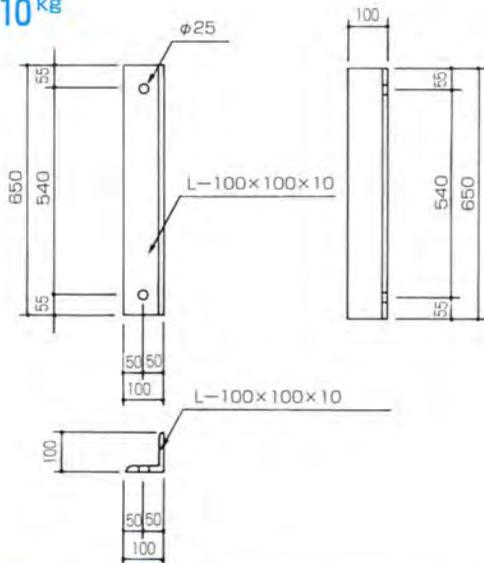


※溶接は脚長8mmとする

A	L-150×100×15 (4本)
B	L-150×100×15 (4本)
C	L-150×100×15 (4本)
D	PL-16×400×800(2枚)
E	PL-16×400×450(2枚)

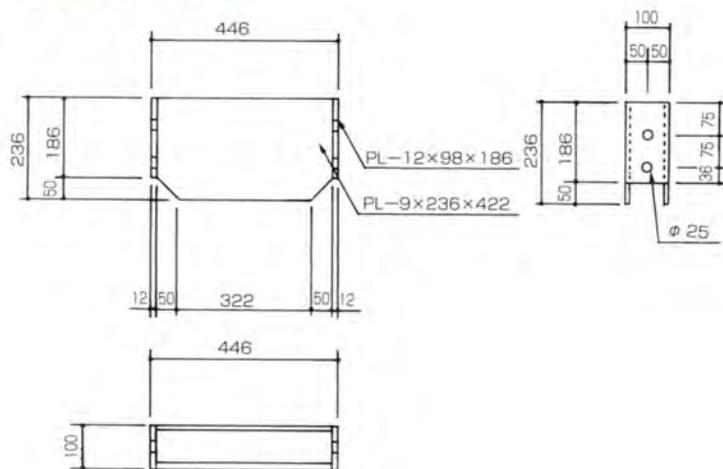
### 交叉部ピース

P-50N 10<sup>kg</sup>



### スティフナー

KK50N 18<sup>kg</sup>



## 山留部品B

### 交叉部ボルト

U-50A 5<sup>kg</sup>



### 締付用ボルト

U-50BN 6<sup>kg</sup>

